

受診報告書

認定こども園くさかべ幼稚園園長殿

園児氏名 _____

病名「 _____ 」と、令和 年 月 日に

医療機関名「 _____ 」において診断され、

症状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断しましたので、登園いたします。

保護者氏名 _____

(印)

※ 受診報告書の必要な感染症（医師の判断を受ける）

感染症名	感染しやすい時期	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（りんご病）	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
感染性胃腸炎（ウイルス性胃腸炎、急性胃腸炎等）ノロ、ロタ、アデノウイルス等	症状のある間と、症状消失後1週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に1ヶ月程度ウイルスを排泄しているので注意が必要）	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
R S ウィルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮（かさぶた）化していること
突発性発しん	感染力は弱いが、発熱中は感染力がある	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと
ヘルペス口内炎	水泡を形成してる間	発熱がなく、よだれが止まり、普段の食事がとれること
伝染性膿瘍（とびひ）	効果的治療開始24時間まで	皮疹が乾燥しているか、湿潤部位が被覆できる程度のものであること。浸出液の多い時期は出席を控える。水遊び期間は受診報告書が必要
アタマジラミ	産卵から最初の若虫がふ化するまでの期間は10日～14日	駆除を開始していること
伝染性軟属腫（ミズイボ）	皮膚が患部に、直接接触することにより感染	水遊び期間は受診報告書が必要